



第60回現代俳句全国大会

作品募集

投句締切は
7月31日
(必着)

現代俳句全国大会は、年に一度、現代俳句協会が主催して行う伝統のある大会です。今大会は、協会の一般社団法人化と第60回を記念しての盛大な大会を予定しております。協会員に限らずどなたでも参加できますから、例年にも増してたくさんのご応募をお待ちしております。

第59回現代俳句全国大会優秀作品

尻といふ平和が並ぶ汐干狩	衣川次郎
七夕やおとなになりませんように	石原糸遊
窓の雪寝たきり妻の尿ぬくし	森 教安
卒業の以下同文を生きてある	田村 葉
手を置けば石語り出す広島忌	伊藤恵美子
下校児がもうとんぼうになっている	中川秀司
ふらこの庭に戦車がやって来る	寺町容子

選者 賞

宇多喜代子	大会賞、各新聞社賞、
宮坂 静生	特別選者賞ほか
中村 和弘	●入賞者は全国大会にて表彰
寺井 谷子	●特別選者の揮毫贈呈
高野ムツオ	●優秀作品は『現代俳句』掲載

さあ、
あなたも一句
早速投句
しましょう!!



WEB応募はこちら



第60回現代俳句全国大会

日時：令和5年11月3日（文化の日）午後1時～
会場：「東天紅」上野店（台東区池之端）

現代俳句協会とは

昭和22年9月に創立された全国的な俳句団体です。
有季定型で作る人たちのほか、有季・無季を問わず定型で作る人、さらには口語書きや自由律で作る人まで、さまざまな俳句観の人たちが集まっています。会員募集中。

学生の部 同時開催



投句用紙は裏面にあります。

